

編集の視点で地域の魅力を発信

「エディット KAGAMIGAWA」第1回講座



12月2日（金）、オンラインにて「エディット KAGAMIGAWA」第1回講座を実施しました。

過去に高知市に住んでいたことがある方や今回初めて高知と関わる方、編集の手法を学んで地域の魅力を発信してみたい方など、東京をはじめとする首都圏を中心に全国各地から20人が参加。初めて顔を合わせるメンバーに緊張しつつも、登壇者の話に熱心に耳を傾けていました。



最初に高知市環境部新エネルギー・環境政策課から、鏡川がどんな川なのか説明。県庁所在地のある市に流れる川ながら、豊かな自然に恵まれ美しい景観を残す場所であることが分かりました。

講座の企画・運営を担当する、雑誌『ソトコト』編集長の指出からは「関係人口が生まれる地域の編集術」と題して講演。編集者として日々意識していることや、編集の視点を身につけるための文章や写真のレッスンを紹介しました。







盛りだくさんの内容で進んだ第1回講座。終了後のアンケートでは「満足」が81%、「やや満足」が19%。「編集者としての極意を聞いた。フィールドワークまでに実践したい」「まちのコインの面白さやコンテンツのを見つけ方など視点を変えるだけでこんなに面白いんだとワクワクした」など、充実した時間を過ごしていただけたようです。



次回は年明けの1月6日（金）～8日（日）、実際に鏡川流域を訪れ関わり方を考えるフィールドワークです。皆さんがそれぞれ自分らしく鏡川とつながるかたちが見つかるよう、プログラムを準備中です。